



平成19年度 土地区画整理事業講習会

1. 開催日時 平成20年2月15日(金)
午前10時00分
2. 開催場所 岐阜県水産会館 大会議室
3. 講習内容及び講師

演題（1）
「岐阜市正木地区土地区画整理事業について」
講師 岐阜市正木地区土地区画整理事業組合
事務長 高橋 武郎 様

演題（2）
「工事の品質を確保するために」
講師 岐阜県県土整備部岐阜土木事務所
副所長 坂口 義博 様

演題（3）
「これからのまちづくりについて」
講師 岐阜市
副市長 英 直彦 様

演題（4）
「埋蔵文化財と開発との調整について」
講師 岐阜県教育委員会社会教育文化課
課長補佐 松野 晶信 様

演題（5）
「今後の土地区画整理事業について」
講師 岐阜県都市建築部街路公園課
技術主査 福田 芳文 様

演題（6）
「行政不服審査制度について」
講師 岐阜県都市建築部街路公園課
主査 中村 勇夫 様
4. 参加者

県・市・町職員	35名
組合役職員	23名
区画整理事業会岐阜県支部	6名
協会職員	19名
その他の	5名
計	88名
5. 概要

当協会主催の講習会に、岐阜県土地区画整理事業組合連合会と全国土地区画整理事業会岐阜県支部のご協力をいただき会員多数参加のなかで開催しました。

演題（1）では、講師の高橋様より、「岐阜市正木地区土地区画整理事業について」と題し

て、岐阜市正木地区土地区画整理事業の特徴、また組合設立から解散までの苦労話ををしていただき、意義ある講演がありました。

演題（2）では、講師の坂口様より、「工事の品質を確保するために」と題して、現在の建設部門をとりまく現状、団塊の世代の大量退職に伴う若手育成の必要性、説明責任が問われるてくる公共工事の品質について、ご講演いただきました。

演題（3）では、講師の英様より「これからのまちづくりについて」と題して、都市をとりまく社会情勢の変化、集約型都市構造への転換手法についてご講演いただきました。

演題（4）では、講師の松野様より、「埋蔵文化財と開発との調整について」と題して、埋蔵文化財の意義や保存方法のあり方等についてご講義いただいた後、DVD「発掘調査ってなに？」を観賞しました。

演題（5）では、講師の福田様より、「今後の土地区画整理事業について」と題し、平成20年の国の予算概要、土地区画整理事業の基本方針と県内の施行状況及び国・地方ともに現在抱えている問題についてご講義いただきました。

ひき続き、演題（6）として講師の中村様より、「行政不服審査制度について」と題し、岐阜県内の状況や制度のご説明をいただきました。

以上、6名の講師をお招きし、貴重な講演をしていただきました。

参加者一同大変熱心に聴講し、有意義な講習会になりました。



講習会開催状況